



## 6-5 検索結果を管理する(文献管理ソフトへの出力)

### OPACの「利用者サービス」機能を活用する⑤

名古屋大学蔵書検索(OPAC)には、検索結果をメールで送信したり、文献管理ソフトに出力したりする機能があります。文献管理ソフトによっては、有料もしくは無料の利用登録が必要な場合もあります。



検索結果を管理する機能は、名古屋大学蔵書検索(OPAC)の[書誌検索結果一覧]画面、[書誌詳細]画面どちらからでも利用できます。

※配置場所や請求記号を保存したい場合は、一覧画面で詳細表示にしてください。

※複数同時に出力したい場合は、[書誌検索結果一覧]画面でチェックを入れそれぞれのボタンをクリックしてください。

#### <検索結果をメールで送信する> ※要名大ID

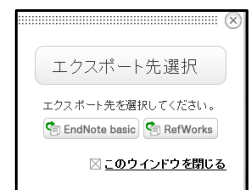
: 利用者情報で指定しているメールアドレスに、選択した検索結果の情報が送信されます。利用後は、OPAC トップページ右上の をクリックしてください。

#### <検索結果をファイルとして出力する>

: 検索結果をあとからじっくり確認したい、Excel ファイルで文献情報を管理したい、といったときに便利です。出力するファイルの形式が選択できます。

#### <文献管理ソフトに出力>

: 名古屋大学構成員であれば、Web ベースの文献管理ソフトである EndNote basic と ProQuest RefWorks が利用でき、書誌情報のダイレクトエクスポートが可能です。事前にそれぞれの利用登録を行う必要があります(無料)。詳しくは裏面をご覧ください。

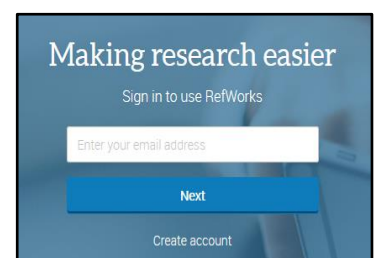


#### [ProQuest RefWorks]

ProQuest RefWorks は、ProQuest 社が提供する文献管理ツールです。Web ベースのプラットフォームで何もインストールする必要がないので、簡単に使い始めることができます。

- (1) ProQuest RefWorks (<https://refworks.proquest.com/>) にログイン、またはアカウント登録します。名古屋大学で発行されたメールアドレスで登録すれば、無料でアカウントを作成できます。
- (2) 名古屋大学蔵書検索(OPAC)の[書誌検索結果一覧]画面、[書誌詳細]画面の をクリックします。「エクスポート先選択」の小窓が開くので を選択します。
- (3) 別窓で ProQuest RefWorks の画面が開き、「Import complete」と表示されれば作業完了です。 をクリックすると最近取り込んだレコードの一覧が見られます。

※有料版 RefWorks には ProQuest RefWorks と同じアカウントではログインできません。



## [EndNote basic]

EndNote basic は、名古屋大学が契約している Web of Science に付帯するサービスです。デスクトップ用文献管理・論文執筆支援ソフトウェア EndNote のオンライン版で、一部機能の制限がありますが、卒業後も使い続けることができます。Web of Science と併用して使いたい方は、学内でアカウントを登録してください。登録後は自宅でも利用できます。

(1) EndNote basic ([https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#endnote](https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#endnote)) にログイン、またはアカウント登録してください。

※Web of Science のアカウントを持っている場合は、そのアカウントで EndNote basic にログインできます。

(2) 「ダウンロード」タブをクリックし、プラグインをインストールします。

### 【Windows Internet Explorer の場合】

- 左下の CWYW プラグインの Windows 版をダウンロードすれば、ダイレクトインポートや Word との連携が可能です。

### 【Mozilla FireFox for Mac の場合】

- 「レファレンスを取り込み」をブラウザのお気に入りツールバーにドラッグ、または右下の FireFox エクステンションをダウンロードするとダイレクトインポートが可能です。Word と連携させるには、別途 CWYW のダウンロードが必要です。



(3) EndNote ツールバー がブラウザに表示、または端末にダウンロードされていれば、名古屋大学附属図書館 (OPAC) の [書誌検索結果一覧] 画面、[書誌詳細] 画面の から [エクスポート先選択] の小窓で をクリックすると、書誌情報が取り込まれます。取り込んだ書誌は、EndNote の [マイレファレンス] タブから確認できます。

## ※プラグインをインストールできない場合

(Windows 版 FireFox, Safari, Internet Explorer for Mac 等をお使いの場合など)



- (1) をクリックし [エクスポート先選択] の を選択します。
- (2) [ファイルを保存する] を選択し、適宜ファイル名を付け PC 上に保存します。
- (3) EndNote basic ([https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#endnote](https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#endnote)) にログイン、またはアカウント登録(無料)し、[収集] タブの中の [レファレンスのインポート] をクリックします。
- (4) インポートするファイルとインポート先フォルダを選択し、インポートオプションとして **「RefMan RIS」** を選択します。
- (5) 選択した書誌が にインポートされます。

EndNote basic の機能について詳しく知りたい場合は、[EndNote オンライン クイック・レファレンス・ガイド](#) を参照してください。

【参考】代表的な文献管理ツールにはこんなものがあります： EndNote, RefWorks, Mendeley, Zotero, Read Cube